

2026 年 6 月 29 日

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

株式会社博報堂テクノロジーズ

**AI アバターシステム「Bonappetica（ボナペティカ）」、  
クラウド POS レジ「スマレジ」連携版アプリを公開**  
—AI アバターによる適切なメニュー提案や多言語オーダー受付から会計までを  
一気通貫で自動化し、飲食店等の客単価向上と人手不足解消を支援へ—

スマレジ | BONAPPETICA

**客単価を向上させる新しいオーダーシステム  
AIアバターがお客様の接客を代替します**



- ✓ POS連携のタブレットオーダー
- ✓ 飲食状況に合わせた最適なレコメンド
- ✓ AIアバターに注文をお任せできる
- ✓ 商品・キャンペーン案内
- ✓ 多言語対応でインバウンド接客

博報堂 D Y グループの株式会社博報堂テクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 雄三、以下 博報堂テクノロジーズ）は、AI アバターを介した新しい接客ソリューション「Bonappetica（ボナペティカ）」において、株式会社スマレジ（本社：大阪府大阪市、代表取締役：宮崎 龍平）が提供する高機能クラウド POS レジ「スマレジ」との連携機能を提供開始したことをお知らせいたします。

本連携機能は、スマレジのアプリケーションプラットフォーム「スマレジ・アプリマーケット」に参画しており、お申し込みを経てご利用いただけます。

#### ■ スマレジ連携の背景・目的

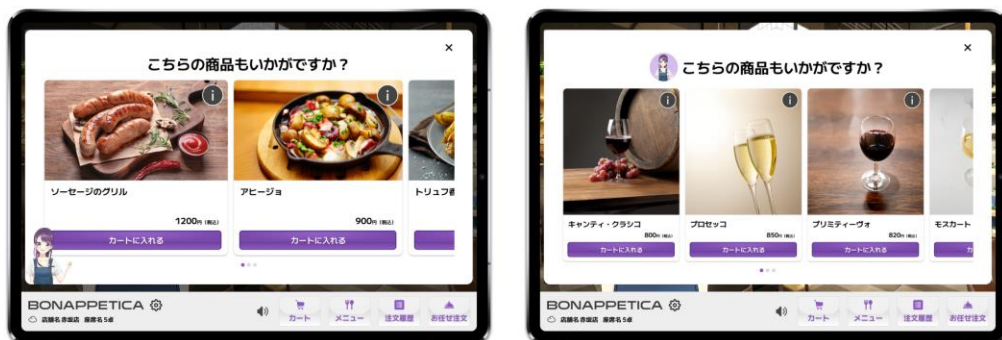
現在、飲食業界をはじめとする店舗ビジネスでは、慢性的な人手不足や、インバウンド需要の急速な回復に伴う多言語対応へのニーズが深刻化しています。従来のモバイルオーダーやタブレット注文は業務効率化に寄与する一方で、店舗スタッフとお客様とのコミュニケーション機会が減少し、接客を通じた「おもてなし」や「追加オーダーの提案」が手薄になるという課題がありました。

「Bonappetica」は、一般的なテーブルトップオーダー機能を備えながら、お客様の飲食状況を AI が理解し、おすすめメニューの提案や商品の紹介、最適なタイミングで追加オーダーを提案する新しいオーダーシステムです。

汎用的な AI の活用とは異なり、提供店舗やサービスの特徴を学習させることで、店舗に特化した AI アバターが適切な商品名称や説明、お客様のご利用傾向に合わせたコミュニケーションを実現できます。

### イチオシ機能①

## 適切なタイミングで**レコメンド**提案



- ✓ 人員不足に悩む店舗運営における客単価向上
- ✓ 飲食状況・注文内容に沿った追加オーダーの提案

### イチオシ機能②

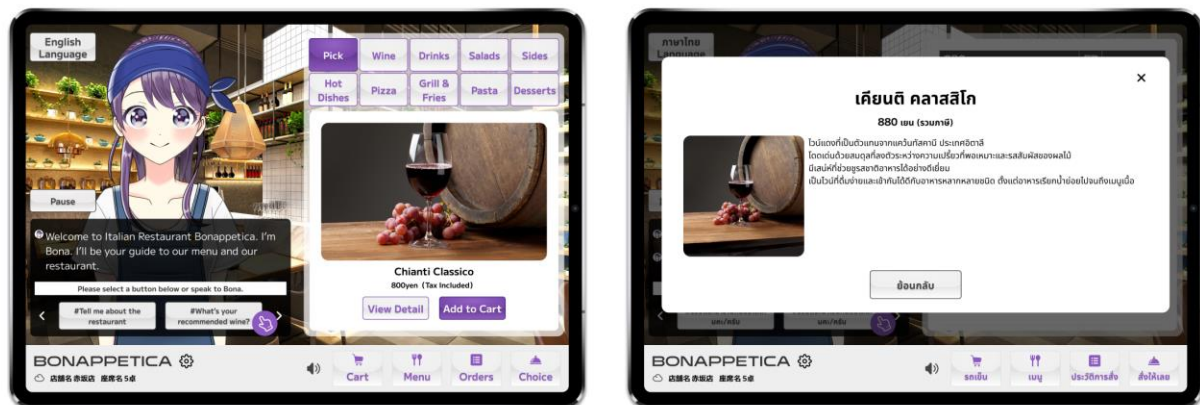
## 商品やキャンペーンの案内等にも活用可



- ✓ 簡易的に情報更新や機能選択が可能で、運用効率UP！

### イチオン機能③

## 多言語対応で国際的なおもてなしを実現



✓ 導入店舗様のニーズに合わせて随時言語を追加可能

今回、「スマレジ」とデータ連携を行うことで、AI アバターが受けた注文データをスマレジ POS（またはスマレジ・ウェイター）へリアルタイムに送信することが可能となりました。

これにより、店舗に特化した接客からオーダーテイクの自動化、そしてキッチンや会計業務までのスムーズな連携を実現し、店舗の生産性向上と ROI 改善を強力に支援します。

### ■ 「スマレジ」連携の主なメリット

#### 1. オーダーから会計までの完全シームレス化

Bonappetica を通じて AI アバターが受けた注文データは、自動的にスマレジへと連携されます。スタッフがオーダーをレジやキッチンプリンターに打ち直す必要がなくなり、人的ミスの削減とオペレーションの大幅な効率化が実現します。

#### 2. 適切なレコメンドによる客単価の向上と売上管理の効率化

お客様の飲食状況や注文内容に合わせ、AI アバターが適切なタイミングで追加オーダーをレコメンドします。これまでスタッフの機転に依存していた追加注文の提案を AI が自動的かつ効果的に実行し、受け付けた注文データはスマレジへスムーズに連携されるため、売上管理や分析への活用も容易になります。

#### 3. 多言語対応アバターによるインバウンド対応

急増するインバウンド客に対しても、店舗を学習した AI アバターが多言語で自然な会話形式のサポートを行い、言語の壁によるオペレーションの低下を防ぎます。外国人のお客様も迷うことなくスムーズに注文と会計に進むことが可能です。

※一部オプション機能設定を含みます

### ■ 今後の展望

博報堂テクノロジーズは、今回のスマレジ連携により、Bonappetica をより実用的で包括的な次世代接客システムとして進化させました。今後も博報堂 D Y グループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動として、継続的な機能改善とサービス拡張を通じて、店舗におけるおもてなしの強化と店舗売上拡大を支援



してまいります。

## ■ 導入・ご利用方法

本サービスはスマレジ・アプリマーケットまたは弊社 HP のお問い合わせからのお申し込みを経てご導入いただけます。「スマレジ」の新規導入時にセットで構築いただけるのはもちろん、すでに「スマレジ」をご活用中の店舗様でも、既存の POS レジと接続してスムーズに運用を開始することが可能です。

## ■ 「Bonappetica（ボナペティカ）」について

リアルな店舗環境におけるお客様接客を AI アバターが代替し、サービスの説明やおすすめの商品提案等をご支援します。LLM を活用することで他言語への翻訳やカメラの物体検知機能を活用したアクション、AI におけるマッチング診断等の特徴を具備した接客支援が可能となります。

## ■ クラウド POS レジ「スマレジ」について

スマレジは iPad や iPhone を用いた低価格かつ高機能な POS レジです。データはクラウド上で一元管理。時間と場所を選ばないリアルタイムな売上分析を実現しました。小売やアパレル、飲食店など多くの業態に応える機能を有し、小規模店舗から大規模チェーン店舗までご利用いただけます。

## ■ スマレジ・アプリマーケットについて

多種多様な業種・業態の店舗を運営するスマレジのユーザーと、スマレジと連携して利用できるソリューションを開発する事業者・開発者をつなぐプラットフォームです。スマレジユーザーは、管理画面のアプリマーケット上で店舗に必要な機能（アプリ）を検索し、スマレジと連携して利用することができます。

## ■ 博報堂テクノロジーズについて

フルファネルマーケティング・生活者インターフェース市場・メディア・クリエイティブ領域をはじめとした各種テクノロジー戦略の立案・開発を行うテクノロジー戦略会社。博報堂 D Y グループの開発体制を集結し、体制強化・進化を目的として 2022 年 4 月に設立。2023 年 8 月には、DX 案件に関する提案活動支援および、それに付随する AI・IoT 関連技術を活用したシステム開発を行う DX ソリューションセンターを設立。

- ・会社名：株式会社博報堂テクノロジーズ
- ・所在地：東京都港区赤坂 5 丁目 3 番 1 号
- ・事業内容：博報堂 D Y グループ／得意先の課題解決に向けての各種テクノロジー戦略の立案・実施及び各種テクノロジー戦略のプロダクト・ソリューション・サービス開発
- ・会社 URL：<https://www.hakuhodo-technologies.co.jp/>
- ・DX ソリューションセンター紹介サイト：<https://www.solution.hakuhodo-technologies.co.jp/>
- ・Bonappetica サービス紹介サイト：<https://www.bonappetica.hakuhodo-technologies.co.jp/>

## ■ 導入に関するご相談はこちら

Bonappetica お問い合わせフォーム：<https://www.solution.hakuhodo-technologies.co.jp/contact/?page=Bonappetica>

## 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂テクノロジーズ 広報担当 [hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp](mailto:hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp)

株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・IR 室 [koho.mail@hakuhodo.co.jp](mailto:koho.mail@hakuhodo.co.jp)